



【お知らせ】

令和2年1月23日
統合幕僚監部

統合幕僚長によるライシナ・ダイアログへの参加について

統合幕僚長山崎幸二陸将は、令和2年1月14日から16日の間、インド外務省及びシンクタンクORF (Observer Research Foundation) が開催する多国間フォーラム「ライシナ・ダイアログ2020」に参加しました。

本ダイアログにおいて、山崎統合幕僚長は、「インド太平洋の潮流をよむ」をテーマとしたパネル・ディスカッションに、印海軍参謀長シン海軍大将、豪国防軍副司令官ジョンストン海軍中将、仏国防省国際関係・戦略総局次長ランクール空軍中将、英第一海軍卿兼海軍参謀長ラダキン海軍大将と共に、パネリストとして参加しました。

パネル・ディスカッションにおいては、「自由で開かれたインド太平洋」というビジョンに基づき、国際社会の強固な連携について、各国軍の参加者とともに議論しました。また、「自由で開かれたインド太平洋」というビジョンの実現の重要性、国際秩序の安定化に対する我が国の取組み及び価値を共有する国家間の連携の重要性について発信しました。

このほか、シン印国防大臣を表敬するとともに、印国軍参謀長ラワット陸軍大将、豪国防軍副司令官ジョンストン海軍中将、仏国防省国際関係・戦略総局次長ランクール空軍中将、英第一海軍卿兼海軍参謀長ラダキン海軍大将及びEU軍事委員会議長グラチアーノ陸軍大将との2か国会談を実施しました。

会談では、地域情勢・安全保障環境に関して認識を共有するとともに、防衛協力・交流の深化について意見交換を行い、相互理解及び信頼関係を醸成しました。